エシカル商品事例



寄付付き商品

【メリット】

- 1. 金銭による寄付と異なり、商品に絡めることで売り上げを作りながら寄付を生み出すことが可能
- 2. 自社の取り組みをお客様に認識してもらうことが可能

寄付つき商品の事例















左から

名称	実施者	寄付の使途
① <u>レッドカップキャンペーン</u>	国連WFP協会	途上国の子どもへの学校給食支援
② <u>ベルマーク</u>	ベルマーク教育育成財団	主に国内の学校の教育設備の充実
③PANDA SHOP	WWF	環境保全活動への資金
<u>④い・ろ・は・す</u>	コカ・コーラ	森林保全活動
⑤午後の紅茶	キリン	熊本の復興支援・地域活性化
⑥ I チョコ for I スマイル	ACE&森永	ガーナなどの国の子どもの教育支援

寄付つき商品の事例



① <u>レッドカップキャンペーン</u>	国連WFP協会
② <u>ベルマーク</u>	ベルマーク教育育成財団
③PANDA SHOP	WWF



<u>④い・ろ・は・す</u>	コカ・コーラ
⑤午後の紅茶	キリン
⑥ I チョコ for I スマイル	ACE&森永



「レッドカップキャンペーン」のメリット



- I.「国連」組織である国連WFP支援を表明することで、グローバルな支援を打ち出すことが可能
- 2. 参加手続きが容易(覚書と申請書のご提出)
- 3. 寄付額 I 00万円/年~から参加可能
- 4. 年々参加社数が増加。それに伴いレッドカップの「ロゴ認知」向上
- 5. 社内外のPR(社会貢献活動や商品ブランドカ向上、他社との差別化、関心のある顧客へのアピール、従業員のもちべーしょん向上)

「レッドカップ」イメージの定着化とブランド化





みんなの未来

和作 2012 年度

支援キャンベーン

支援団体:国連WFP協会 制作: 東急エージェンシー

掲載メディア: テレビ/ラジオ/新聞/雑誌/電鈴着板/ポスター/屋内外ビジョン/シ

ネアド

WFPサポーターの知花くららきんが、支援現地から「一杯の給食が呼び水となって、子供 たちが学校に通うことになり、彼らの未来につながっていく」というメッセージを送り、活 動支援を呼びかけました。



FOODS, HOPEIC.

制作: 2011 年度

支援キャンペーン

支援团体;国連WFP協会

制作: 電通名鉄コミュニケーションズ

掲載メディア: テレビ/ラジオ/新聞/雑誌/電飾看板/ポスター/屋内外ビジョン/シ

ネアド

学校結合(FOOD)が、希望(HOPE)になることをテーマに企画。ロケ環影は、WFP学校結合 プログラム支援が行われているラオス・ウドムサイ地区で実施し、食べることが、字が意欲 と将来への希望となることを訴求しました。



hope

制作: 2008年度

支援キャンペーン

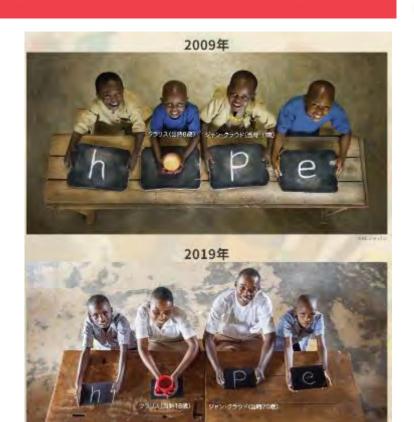
支援団体:WFP国連世界食糧計画 テーマ:「給食による教育機会の拡大」

制作:電通名鉄コミュニケーションズ

掲載メディア: テレビ/ラジオ/新聞/雑誌/インターネット広告/電話電板/ポスター /屋内外ビジョン/シネアド

たった一杯の学校給食で子どもたちは学校に通い、態度ができる。未来を築くことができ る。WFPの学校給食プログラムは、子どもにとって「希望」であり、子どもという「希

望」を育てるものであるとメッセージしました。



「レッドカップ」イメージの定着化とブランド化







































商品パッケージの告知



日清食品チキンラーメン







国連WFPは飢餓と貧困の撲滅を使命に活動する国連の食料支援機関です。 日清食品(株)は、レッドカップキャンペーンを通じて国連WFPの『学校給食支援』を応援します。本商品 I 食につき0.2円、チキンラーメンとして年間3,000万円を目標に国連WFPに寄付され、世界の子どもたちに食料と希望を届けます。

商品パッケージの告知













日清シスコ株式会社 「ごろグラ Plant Based 3種のナッツとオーツ麦」



株式会社 大森屋 緑黄野菜ふりかけ45g、小魚ふりかけ45g





三本珈琲株式会社

「ゆめをはぐくむ、みらいを照らす「SUNSHINE COFFEE PROJECT」」





株式会社ニップン

「オーマイスパゲッティI.5mm結束タイプ500g、オーマイスパゲッティI.7mm結束タイプ500g、オーマイ早ゆでサラダマカロニI60」





敷島製パン株式会社 「十勝バタースティック」





TOHOシネマズ株式会社 ポップコーン

小売店での商品陳列事例









企業・消費者に求められる持続可能性





持続可能な生産消費形態を確保する

- ■企業:社会・環境に配慮された商品を生産
- ■消費者:そうした商品を購入

生産·購入基準

一従来一

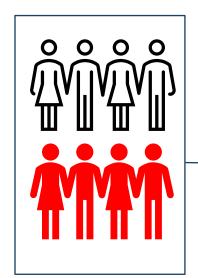
- 価格
- 味
- 量

ーエシカル消費ー

- 環境・社会に与える負荷が軽減 されている
- 環境・社会をより良くする

エシカル消費への関心





Z世代の半数が関心

- ■世のため人のためになることをしたい: 59.5%
- ■SDGsソーシャルグッドに取り組む企業に 好感を持つ:55%
- ■SDGsに配慮した商品を買いたいと思う: 53.7%

(22年2月8日ビッグローブ発表「Z世代の意識調査」より)





皆様なら どのような商品を 企画しますか?









ご支援·ご協力 よろしくお願いいたします。

NPO法人国連WFP協会 企業・団体連携チーム kigyo@jawfp.org 045-221-2515









